



発行／社会福祉法人白根学園  
発行責任者／飛鳥田 一朗  
住所／横浜市旭区白根 7-10-6  
tel.045-951-2669 fax.045-951-7773

<http://www.shirane.or.jp>

## CONTENTS

事業報告	2
特集／法人事務室(総務部・企画部の紹介と挨拶)	3
新任・中途採用職員紹介	45
新施設長挨拶(風の丘・妻の丘・森の音)	6
追悼 三木信男前理事長	8



## 白根学園のさらなる未来に向けて

理事長 飛鳥田 一朗

白根学園は今年の5月12日に創立56周年を迎えました。

私たち白根学園は創立者三木信之先生の「知識より、信仰より、愛をもって第一となす」の高邁な理想のもと、ご利用者の方々の意思を尊重し、その立場に立って、少しでも快適で安心して暮らすことができますよう、必要な事業を展開してまいりました。

この間、白根学園の活動を支えてきた施設の中で、「光の丘」と「児童寮」は老朽化が目立ち、建て替えが喫緊の懸案事項となっております。

そのようななか、市当局のご理解を得、ようやく建設工事に着手することができました。一昨年2月には「光の丘」が、昨年10月には「児童寮」が新築落成いたしました。これらの施設を利用される方々には、これまで以上に快適な生活を提供できるようになったと大変嬉しく思っております。また、「児童寮」は、この機会に入所児童の皆さんにとって、愛着のある名称にしたいと「ぶどうの実」と変更いたしました。皆様方が、早くこの名称に親しんでいただければ幸いです。

多くの施設を運営する白根学園は、これからも必要に応じ、順次改修や建て替えを行っていくことになり

ます。そのためには健全な学園運営に努め、少しずつ計画的に資金を貯えていくことが必要です。

おりしも、社会福祉法の一部が改正されました。今回の改正によって、社会福祉法人は、これまで以上に事業運営の透明性の向上と財務規律の強化を図ることが求められています。事業運営の透明性では財務諸表の公表、財務規律の強化では一層の適正かつ公正な支出管理の確保や内部留保の明確化、新規事業実施等に関わる計画作成などが義務付けられるようになりました。

今回の社会福祉法改正を機に、白根学園が障害者福祉の向上に、今後も一層貢献していくためには、役職員の皆さん一人ひとりが、ご利用者の方にとってより良い支援は何かを常日頃から考え、積極的に実践していくことが肝要です。

一人ひとりの命には限りがあります。しかし、白根学園の果たすべき役割は常に明確です。そこに貢献する役職員の善なるバトンタッチによって、白根学園とそこで働く個々人は永遠となります。

職員の皆さんのご努力とご活躍、そして未来を期待しています。

# 白根学園 平成27年度事業報告

平成27年度の白根学園の各事業については、「児童寮」の再整備を含め、概ね当初の計画に沿って順調に進めることができました。  
個別の事業の実施状況は次のとおりです。

## 1 施設の整備

### (1)「児童寮」名称改め「ぶどうの実」の新築整備

長年の懸案事項であった、老朽化した「児童寮」の再整備については、順調に建設工事が進み、27年10月に竣工し、利用開始することができました。また、新築整備したこの機会をとらえ、入所児童の皆さんに愛着がもたれるよう「ぶどうの実」に名称を変更しました。

### (2)短期入所単独型事業所「森の音」の整備

平成28年2月に「風の丘」に隣接して、短期入所単独型事業所「森の音」を開設しました。

### (3)生活介護事業所「工房金魚」の独立

「希望」内の日中活動場所であった「工房金魚」を、平成27年10月に「希望」の近隣に独立した生活介護事業所として「工房金魚」を開設しました。

## 2 人材育成の充実

### (1)法人全体の横断的な研修

①1月20日に、「職員間のコミュニケーションとチームワーク」をテーマに、日本相談支援専門員協会顧問福岡寿先生の研修会を開催し、100人以上の方が参加しました。

②新採用職員51人を対象に、就業上必要な基礎的知識を習得することを目的に、主に事業所ごとに、集合研修やOJTにより研修を行いました。

③採用年次の新しい職員を対象に、法人内の「他施設の体験研修」や「他施設職員同士の交流研修」を行いました。

④新任の主任(8人)・係長(5人)・課長3人計16人を対象に、白根学園としての管理監督者の役割を学ぶ研修を行いました。

### (2)各事業所単位での研修

派遣研修の報告などを題材に、日常的に資質向上のための研修を行いました。

### (3)外部機関への派遣研修

年間を通して、スキルアップなどを目的に外部機関への派遣研修を行いました。

## 3 利用者の権利擁護と事故防止

7月13日に、日本女子大教授久田則夫先生による「今、専門職として目指すべきこと」をテーマに、「気づき力」・「改善力」・「権利擁護推進力」・「モチベーション向上力」等に関して研修会を開催しました。

また、研修会講演前に、事業所ごとに実施していた「権利擁護に関するグループディスカッション」について、事業所を代表して「希望」・「和」の2事業所から報告を行いました。

その他、27年度も人権に関する全職員向けアンケートを実施し、職場状況の改善に活かしました。また、全グループホームを利用する方々の権利擁護の観点から、再度、法人内施設職員による実地調査を実施し、問題点の把握を行いました。

## 4 防災対策の実施

年間計画に基づき、法令に定められた各事業所単位の防災訓練を行う中で、防災意識の高揚に取り組んだほか、大規模地震へ備えた情報受伝達訓練を「災害用伝言板web171」を利用し、法人全体で統一して行いました。

また、事業所ごとに防災備蓄品の点検を行い、実施報告の集約を法人全体で行うとともに、災害時における利用者の生命や安全を確保する「事業継続計画」に関し、各事業所で点検を行い、拡充を図りました。

27年度は、旭区の消防技術訓練会に法人として初めて参加し、専用のユニフォーム(Tシャツ)を作成して、アピールを行いました。

## 総務部・企画部の業務について

学園の組織・施設の拡大に伴い、法人内の総務機能、企画調整機能を強化することを目的として、平成28年4月1日から法人事務室に新たに総務部（部長1名（新規）、主任2名）、企画調整部門として企画部（部長1名（新規）、課長1名（新規））を創設しました。

今後は、法人全体の課題に対し、学園長、法人事務室総務部・企画部、施設長、学園運営会議、委員会等が一体となり、迅速に対応します。

### ◆総務部の主な業務分担

- ① 人事、労務、給与
- ② 予算、経理
- ③ 文書・規程の改定、整備
- ④ 契約、財産管理
- ⑤ 理事会・評議員会の開催、運営
- ⑥ 運営会議の開催、運営
- ⑦ 福利厚生
- ⑧ その他学園運営上の課題調整

### ◆企画部の主な業務分担

- ① 中期事業計画の策定、進行管理
- ② 人材育成計画の策定、研修の実施
- ③ 職員採用計画の策定、採用活動の実施
- ④ 課題解決プロジェクトの開催、運営
- ⑤ 各施設の事業支援
- ⑥ 広報
- ⑦ 権利擁護
- ⑧ 地域貢献活動の企画、実施
- ⑨ 防災・備蓄の調整

## 法人事務室の新体制

法人事務室は、事業の円滑な推進と  
法人の健全経営を支援します！



小張総務部長

山出企画部長

磯貝学園長

大和田課長

須藤主任

浅倉主任

# 新任・中途採用職員

## 白根の新しい仲間たちを紹介します！

### 希望



さかた ひろあき  
坂田 浩明

- ①平成27年5月1日
- ②サーフィン、旅、庭いじり、DIY、カフェ巡り、など
- ③就職してもう1年が経ちますが、中途採用で希望に配属されました坂田です。九州男児！三児の父！サーファー！で宜しくお願い致します。ちなみにエグザイルのヒロ（社長）ではありません…。

### 希望



しほ ろくすけ  
志甫 緑介

- ①平成28年4月1日
- ②ブレイクダンス、サッカー、フットサル
- ③初めまして志甫緑介です。大学を卒業して新卒で入社しました。初めての事ばかりで迷惑をおかけしますが宜しくお願い致します。ちなみに最近の悩みはヘッドスパについていた所の髪が薄くなってきた事です。



### 希望



むとう じん  
武藤 仁

- ①平成27年10月5日
- ②家族でお出かけ、フットサル
- ③以前は百貨店でアパレル関係の仕事をしていた。全くの未経験者ではありますが、人と接する事に変わりはありません。しっかりと向き合う事を大切にしたいと考えています。宜しくお願い致します。

### 希望



やら ちようぶん  
屋良 朝文

- ①平成28年4月1日
- ②音楽鑑賞
- ③今年度4月より障がい者支援施設希望で支援員としてお世話になる事になりました屋良朝文と申します。この仕事は究極のサービス業だと考えております。ご利用者の皆様に安心して楽しく生活していただけるよう日々頑張っております。どうぞ宜しくお願い致します。



### 風の丘



むかいやま くにお  
向山 久仁雄

- ①平成27年11月1日
- ②龍泉寺の湯と楽スパ鶴見
- ③去年より風の丘で働かせて頂くことになりました向山久仁雄です。日に日に身体が横に大きくなっていくのを、実感させられます。半年で30キロ近くふとってしまい、今は停滞期みたい。アボガド茶や酢生姜など、色々試している今日この頃です。もはや痩せたいというよりは、健康でありたいです。人生なにが起きるかわからないので、悔いのないよう仕事も余暇も取り組んでいきますので、よろしくお祈りします。

### 風の丘



さかもと さとき  
阪本 聖樹

- ①平成28年4月1日
- ②野球、スポーツ全般
- ③今年度から風の丘で働かせて頂くことになりました阪本聖樹です。社会人一年目という事で皆様にはご迷惑をおかけすることも多々あるかと思いますが全力で取り組んでいきますので今後ともよろしくお祈り致します。



### 風の丘



はたなか ちえり  
畑中 千絵里

- ①平成27年10月19日
- ②食べること、料理、旅行（国内・海外）
- ③10月に風の丘で働くことになりました畑中千絵里と申します。早いもので半年が経ち、少しずつ皆さんにも名前を覚えて頂けるようになり、嬉しく思う毎日です。楽しいこと、嬉しいこと、悲しいことさまざまな事を皆さんと一緒に経験し、成長できたらと思います。皆さんどうぞ宜しくお願いします。

### 風の丘



ひるた みえこ  
蛭田 美恵子

- ①平成28年7月1日
- ②ドライブ
- ③昨年6月まで嘱託職員として白根学園風の丘で働かせて頂いており、この度7月より正規職員として働くこととなりました蛭田美恵子と申します。嘱託での経験を活かして、今後とも利用者さんの笑顔が引き出せるように支援して参りたいと思います。宜しくお願い致します。

### 社会就労センターのぞみ



たにぐち りゆうと  
谷口 竜斗

- ①平成28年4月1日
- ②バスケットボール
- ③今年度から社会就労センターのぞみに配属になりました。配属が決まるまではどんな職場なのかとドキドキしていました。これからはじっくりと皆さんと信頼関係を築き、助け合う気持ちを常に持って取り組んでいきます。よろしくお祈りします！

### 和



すがの ひろし  
菅野 博

- ①平成●●年4月18日
- ②走ること
- ③未熟者ですがよろしくお祈りします。今年度より和の事務員として働くことになりました。菅野です。以前は営業の仕事をしておりました。利用者の皆様が笑顔になれるよう精一杯頑張ります！よろしくお祈りします。



# 職員紹介

①入社日 ②趣味 ③ひとこと

## ぶどうの美



さかた まなみ  
坂田 愛美

①平成28年4月1日  
②ギターを教えること  
③ぶどうの美の事務員として4月からお世話になっています。前職とは全く違う仕事内容に、日々奮闘しています。現場の方の気持ちを理解できる事務員を目指していますので、温かく見守って頂けたら嬉しいです。よろしくお願いします。



## 光の丘



こだま えりこ  
児玉 恵里子

①平成27年7月1日  
②長男雑学の話を書くこと  
③27年7月より職員になりました。今までのんびりとした生活でしたが慌ただしい生活になり、硬くなっている頭をどうにか使い必死に沢山の事を覚えようとしている所です。不慣れで迷惑を掛けていますがよろしくお願いします。



## 光の丘



はやさか たけよし  
早坂 健快

①平成28年4月●日  
②ギター演奏・バンド  
③今年の4月より白根学園に入職、光の丘に配属になりました早坂と申します。右も左もわからない状態でご迷惑をおかけするかと思いますが、一生懸命頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いします。



## 光の丘



さかい むつみ  
坂井 睦美

①平成28年4月●日  
②野球観戦  
③四月より光の丘に配属となりました坂井睦美と申します。趣味は年甲斐もなく横浜スタジアムでベイスターズの野球観戦をする事です。外野席で大きな声をだし応援する事が、私にとって一番のストレス発散の場となっています！利用者さんにより良い支援が出来るように頑張りますので、宜しくお願いします。



## しらねの里



みやざき まい  
宮崎 真衣

①平成28年4月1日  
②キャンプ  
③今年度からしらねの里でお世話になっております。利用者の皆さんから元気をもらい、励まされる事多く、しっかりとしなければと思っている所です。利用者の皆さんが気持ちよく、充実した生活が送れるよう取り組んで参ります。



## ぶどうの美



〇〇〇 〇〇〇〇  
白井 美緒

①平成27年10月1日  
②読書・音楽鑑賞・愛犬と遊ぶ  
③去年の9月まで委託職員として児童寮で働き、この度10月より正規職員として働かせて頂く事になりました。至らない所も多々ありますが、元気と気合で楽しんで支援して行けるよう努力いたします。宜しくお願い致します。



## ぶどうの美



しまざき ゆき  
島崎 友希

①平成28年4月1日  
②読書、運動、マンガ、アニメ  
③はじめまして。横浜商科大高校(弓道部)、大妻女子大学ときてぶどうの美で働かせていただくこととなりました。声が低くて目つきが悪いです但不機嫌なわけではありません。笑顔で働けるよう頑張っていきます。



## 光の丘



よこみぞ まゆみ  
横溝 真弓

①平成28年1月4日  
②読書・正宗太極拳  
③28年1月より、光の丘職員になりました横溝真弓と申します。不慣れでご迷惑をお掛けすること・していることが多いと思いますが、これから色々覚えていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いします。

## 光の丘



うえはら だいすけ  
植原 大介

①平成28年1月20日  
②ドライブ・野球観戦  
③28年1月20日に就任いたしました。まだまだ未熟ではありますが、まずは気持ち第一で支援させていただきます。現在、私事ですが福祉に関して学びの途中でございます。日々勉強、日々努力をモットーに向上心をもって職務に励む所存でございます。



## しらねの里



うと あいり  
宇土 愛理

①平成28年4月1日  
②ホットヨガ、愛犬と散歩、鎌倉散策  
③初めての福祉の現場で、まだまだ手探りの状態ではありますが、ご指導頂く職員の皆様へ感謝しながら、利用者さんの笑顔に力をもらいながらの毎日です。利用者さんと共に、楽しく良い関係を築けるような支援をしていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



## しらねの里 けんき



あきやま としひろ  
秋山 敏弘

①平成28年4月1日  
②旅行・温泉・スーパー銭湯・マッサージ・酒(若い時は、バスケットボール)  
③長年横浜市の社会福祉職として仕事をしましたが、大半が生活保護業務のため職員の皆さんに色々教えていただいている毎日です。でも明るい雰囲気白根学園に入れていただけて良かった！おじさんですがよろしくお願いします。



# どうぞよろしくおねがいします!

風の丘・麦の丘・森の音 施設長 鈴木 透

この度人事異動により「新たな職場」への異動と「施設長」の就任をおおせつかりました。

私の今までの職場経歴は児童寮（現ぶどうの実）で子供達を、地域生活センター和ではグループホームで主に高齢の方の支援をさせて頂きました。配属が決まり改めて考えてみれば、いずれも入所系、グループホームと、主に夜間の生活の場での勤務でしたので「仕事」や「日中活動」への支援については経験がありませんでした。しかし、「風の丘」では白根学園の伝統継承でもある白根だるまの製作や多くの受注作業、「麦の丘」では本格的なパン作り等これまで培った特色ある作業に加え、権利擁護活動を通した余暇活動への取り組み等、充実した日中活動のノウハウを培っている事は聞いていました。まだ私自身、障害の重度化・複雑化、少子高齢化といった社会的変化の中における福祉的就労や日中活動における課題やニーズということはまだ勉強不足で把握しできていませんが、皆様にとって充実した日中活動の場の提供を目指し日々学びつつ実現して行きたいと思っています。また、「風の丘」「麦の丘」の通所機能に加え今年2月1日に開所した短期入所事業「森の音」については、横浜唯一の単独型という事で、グループホームに近い環境で在宅生活者の将来を見据えた体験的な目的での利用等、特徴を生かしたサービスとして軌道に乗せると共に定着させたいと思います。

そして、今回就任させていただいた施設長という役職について、これまでの現場での支援とは内容も大きく変わり、経営全般の舵取りや、責任者としてその重みを感じているところではあります。

初めての事という、不安があるのは事実ですが、これまで児童期から高齢者の支援、入所系からグループホームへと、そのギャップが逆に仕事への興味が増した事が回想されます。そうした意味で新たな職場・立場で学ぶ事については新鮮な気持ちでいます。こうした初新米施設長で頼りないかとは思いますが、現場では今日までを築いてきた前川北施設長のご功績と、現職員が引続き支援を継続していますし、私もいち早く皆様が安心できるよう努力してまいりますので、どうか温かい目での見守りとご指導の程を、よろしくお願い致します。



つぶやま NOW



風の丘 中里 文枝

休日はずっと歩くこと。美味しい蕎麦屋に足を運び舌鼓うち、ビールで乾杯が定番だ。

先日ほちょっと早起きをして大山へ、電車で揺られ秦野へ行き、そして蓑毛までバスに乗り、ヤビツ峠へ向け先ず歩き始めました。（ヤビツ峠なんとも懐かしい響き。私が白根学園成人寮に勤めた初の春行事。お花見へ行行ったところです。

手作り弁当を持ち、公共交通機関を利用してヤビツ峠へ全員で行きました。今思えば、よくぞ行った!ですかね。（学園にあった車両はトラックのみ。運転免許を持っている職員も1名の時代ひと昔も前です）学園から鶴ヶ峰まで歩き、ヤビツ峠からも歩き桜見物、土手で食べたおにぎり。一緒に歩いた利用者さんの笑顔と重さが、今も私の腕に懐かしい思い出として残っています。）

登りは辛いですが、私にはあっているようで一步一步ハアハア言いながら登るのは快感です。あまり汗かきでない私ですが、汗がポタポタと流れます。息が上がりヒューヒューでしたが1252mの丹沢大山国定公園、日本三百名山や関東百名山にも選定されている、古くから山岳信仰の山に登頂してきました。山頂から振り返れば富士山が望めるとの事でしたが残念霧の中でした。下山を考えビールを半分到我慢。これも年齢を考えてのことです。

新緑の綺麗なこの時期、かながわ再発見の登山でした。足はパンパンですが良い休日ですが、筋肉痛は年齢と共に確実に長期化です。



## 再整備工事終了!!

ようやくいかやっというのが本音でしょうか。  
4年前の平成24年8月に着工した光の丘再整備工事に始まり、続いて行われた児童寮再整備工事が3月に無事終了しました。

約4年間という長期に渡る工事期間中、近隣及び関係者の皆様には多大なご不便とご迷惑をお掛けしましたことを、この場を借りて深くお詫び申し上げます。

しかしながら以前とは見違えるような建物や広場が完成し、利用される方にとっては利用しやすく暮らしやすい環境になったのではないのでしょうか。またここで働く職員にとっても働きやすい職場環境となりました。

設計から数えると5年の月日を要しました。5年もの間、事業を継続しながらの工事であったため、様々な困難と苦労がありました。その度に関係機関と調整をしながら、何とか工事を進めること出来、こうして完成を迎えられたことを両工事を担当した者として、嬉しく思っています。



連絡先

光の丘  
951-2620

ぶどうの実  
952-1753

最後になりますが今回の再整備工事で、光の丘には「地域交流室あさがお」が、ぶどうの実には「ホールにじろ」という地域交流スペースが整備されました。それぞれ地域の皆様へ貸出を行っておりますので、是非ご利用ください。ご利用の場合には、まずお電話にてお尋ねください。

(ぶどうの実 伊藤 克浩)

# 「二代目理事長、三木信男先生を偲んで」

社会福祉法人白根学園 理事 中里 誠

学園の30年誌によれば、信男先生は慈恵医大の医師として勤務中に初代理事長の三木信之先生の急逝に遭い、1969(S44)年、大学を辞めて開業医となり二代目の理事長に就任されました。私はその翌年の1970年、白根学園成人寮(現光の丘)に就職しました。当時の私にとりまして、理事長先生は雲の上の存在で、現在の白根保育園ができる前の空き地や不動丸小学校、またしらねの里のグラウンドで行われた運動会や恒例のバザー等でお見かけしたくらいです。

その後、私は青年寮(現センター歩)の施設長になり、法人の理事会に出席させて頂き、いつも「ご苦労さん」大変だけどお願いしますよと直接、声をかけて頂くようになりました。また、利用者の受診で三木医院を訪れた時など、言葉遣いや立ち居振る舞いが穏やかで、その印象は終生変わらず、特に相手を包み込むようなソフトな声音が耳に残っています。

時を経て、地域生活支援センター・しらね(現センター和)を立ち上げ、横浜市の自立生活アシスタント派遣事業を活用して単身生活者の支援に乗り出した頃、信男先生から呼び出しがかりました。白根学園として鶴見区に新しい入所施設を建設することになり、開設準備室長の命令です。しかし、「地域生活支援」を主軸に仕事をしてきた私にとって、入所施設は論外の話です。ところが、ある日の施設長会議の終了後に、福祉局の松田課長に桜木町の喫茶店で懇々と説得され、また保護者会の総意も無視できず、結局、お引き受けすることになりました。ところが、入所、短期入所合わせて80人の定員規模の設計図には驚き、横浜市には採算上、最も有利な50+10の定員削減案を申し出ました。当時の桑折係長と話し合い、最終的に60+10に至りましたが、市の方針に対する変更のため、理事長に説明し、理事長名での文書による提出となりました。

その新しい施設建設の最中、児童寮で職員による利用者への体罰事件が起きます。白根学園56年の歳月は決して平坦な道ではなかったと思いますが、中でもこの事件の善後策を講じるために、行政機関とのやり取りや再三の理事会の開催等、近藤学園長ともども、筆舌に尽くし難い苦労があったと推察します。横浜市役所の記者クラブで記者発表の折、初めての経験で私の心臓は早鐘を打っていましたが、隣の席で信男先生が

「大丈夫だよ」声をかけて頂いたことで平静を取り戻し、先生が終始、堂々としていた姿を昨日のことのように思い出します。

この事件は私にとってもまた大きな変化がありました。支援センターに籍を置く傍ら、開設準備室と二足の草鞋のところに、三足目の命令です。年度途中から数か月ですが緊急時ゆえ、児童寮施設長も兼任しました。ところが、信男先生と近藤先生から2004年の4月以降も継続して児童寮の施設長の命があった時は、ゴネて退職願を出したような、ポケットにしまったままだったような…記憶が定かではありません。いずれにせよ、児童寮、希望、しらねの里を転々としたことは周知の事実です。

何か、私の履歴書のような文章になってしまいましたが、桜木町にある三木医院の地下にある喫茶店「れんが亭」で信男先生の写真の個展があり、海外で撮られた写真を見ながら楽しいひと時を過ごしたことが記憶に残っています。『横浜の万国橋から見た富士山は綺麗だよ』の話から、先生が撮られた富士山を大きく引き延ばして頂き、青年寮の応接室に飾りましたが、今ほどこへ行ったやら…。

そして、2007年4月に現在の飛鳥田理事長にバトンタッチするまでの38年間の長きに亘り、理事長職にあり、その後も顧問として、ご両親の信之理事長・考学園長ご夫妻が創られました学園を常に牽引されてきました。近藤先生の言葉をお借りすれば『信男さんは病弱で50歳までは生きられないだろう』と言われていたそうですが、享年89歳の告別式に、ご長男の健太氏が遺影に向かい、『親父、おじいちゃんも良くやっとならめてくれるよ』という言葉がすべてを物語っているように思います。

『まったく自信がなく理事長を引き受けたが、みんなの努力のお陰で学園の発展を見ることができ、今は誇りに思う』と30年誌にあります。私自身も自信がなく、何だ、ダメです。できません。と駄々をこねたことか、大人げない所業だったと反省しきりです。が、後押しをして頂いたことを今では大変有り難く、感謝しております。私も今年の3月で退職しましたが、多くの先人たちと同様、白根の行く末を見守り続けます。

長い間、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。今ほ安らかに眠り下さい。 合掌

## 編集後記

今年度の広報委員長を務めます、ぶどうの実の田邊と申します。至らない点も多いと思いますがよろしくお願い致します。

さて、平成28年度最初の広報誌をお届けしましたが、いかがだったでしょうか。新しく総務部や企画部が設立され、個性溢れる職員もたくさん加わりました。

それぞれの個性を活かして、白根学園がますます発展し、施設全体が笑顔で溢れるようになればと思います。

今回が広報委員長としての初仕事ですが各事業所の広報委員をはじめ、たくさんの方にご協力いただき、無事に広報誌を発行することができました。本当にありがとうございました。

皆様に白根学園の様子を楽しく伝えられるよう、1年間頑張りますのでこれからもよろしくお願い致します。

(広報委員長 ぶどうの実 田邊 健二)